



元の操作説明書の翻訳
E-Check
ELT3000の校正リーク

カタログ番号
600-105

ソフトウェア バージョン
—



INFICON GmbH
Bonner Straße 498
50968 Köln, Germany

目次

1 一般注意事項	4
1.1 警告	5
2 安全	6
2.1 ユーザーへの要求事項	7
2.2 オペレータの義務	8
2.3 対象の用途	9
3 納入品、輸送、保管	10
4 説明	13
4.1 校正器の識別表示	16
4.2 機能	17
4.3 技術データ	18
4.3.1 機械的データ	18
4.3.2 環境条件	18
5 廃棄	19
6 汚染申告	20

1 一般注意事項

E-Check (DMC) (以降「校正器」とします)は、必ず規定の使用目的に従って取扱説明書に記載されている状態で、トレーニングを受けた作業員が使用するものとします。

- ▶ 使用現場において適用される校正器の使用に関する規則に注意してください。

1.1 警告

危険

死亡や重傷に至る差し迫った危険な状況

警告

死亡や重傷に至る可能性がある危険な状況

注意

軽傷に至る危険な状況

注記

環境または物的な損害が生じる危険な状況

2 安全

⚠ 危険

爆発による負傷の危険

- ▶ 液体が流出した場合には、校正器を適切に廃棄してください。
- ▶ 喫煙を行わず、発火源から離れてください。

⚠ 警告

引火性の溶媒による負傷の危険

校正器の溶媒は容易に引火します。

メンブレンが過熱により損傷し、溶媒が流出して発火源で引火する可能性があります。

- ▶ メーカーの安全データシートに注意し、有効な作業指示書に従ってください。
- ▶ 校正器が高温になるのを防止してください。

注記

転倒による物損

校正器は平らな面に確実に置き、転倒しないようにしてください。



- ▶ 輸送用保護具を取り外し、ご使用前に校正器を24時間以上放置してください。
- ▶ 校正器は換気状態の良好な場所に置き、校正器上面の表記を常に判読可能な状態に維持してください。

2.1 ユーザーへの要求事項

次の注意事項は、ユーザー、従業員または第三者が製品を安全かつ効果的に使用する上で責任を負う企業または担当者を対象としています。

安全性を重視した操作

- ・ 校正器は、機能や動作に問題がなく、かつ溶媒の流出などの損傷がない場合にのみ使用してください。
- ・ 校正器は、安全性とリスクに配慮し、取扱説明書の指示に従って、規定の用途にのみ使用してください。
- ・ 次の規則に従い、それらが厳守されることを確認してください：
 - 対象の用途
 - 当該の安全注意事項全般および事故防止規則
 - 国際、国内および地域の規格およびガイドライン
 - その他の機器関連の規定や規則
- ・ 本取扱説明書はいつでも閲覧できる場所に保管してください。

作業員の資格

- ・ バッテリーリークディテクタの校正器を用いた作業は、必ず指示された作業員が行うものとします。指示された作業員は、校正器に関するトレーニングを受けている必要があります。
- ・ 任命された作業員が、本取扱説明書やその他該当する文書を読み、理解していることを確認してください。

2.2 オペレータの義務

- ・ 本取扱説明書および所有者が作成した作業手順書を読み、記載された内容を厳守してください。特に、安全注意事項や警告類には注意してください。
- ・ すべての作業は、本取扱説明書に基づいて実施してください。

2.3 対象の用途

校正器はバッテリーリークディテクタの校正のためのものです。これは、一般に1日1回行われるものです。

最初にご使用になる際に、輸送用保護具(覗きガラス)を取り外してください説明 [▶ 13]。その後、機能は約12カ月有効です。

その後、輸送用保護具は使用しません。この輸送用保護具は最初に校正器を使用するまでの間、リークレートが低減するのを防止するものです。

校正器は開口部を下に向けて、バッテリーリークディテクタのチャンバー内に配置され、真空排気されます。流出する溶媒が気体の形で検出されます。

屋根のある閉鎖されたスペースにおいて使用することができません。

製造より12カ月が経過した校正器を使用することはできず、適切な方法で廃棄する必要があります。再充填は不可能です。

十分な換気を確保できる場所で保管してください。密閉された容器での保管は好ましくありません。

不適切な使用

次に挙げる状況や用途には使用しないでください：

- ・ 校正器を内部発火源のある他のデバイスの校正に使用する。
- ・ 酩酊を求めている意図的な誤用

3 納入品、輸送、保管

納入品

品目	数量
校正器	1
校正器証明書	1
安全データシート	1

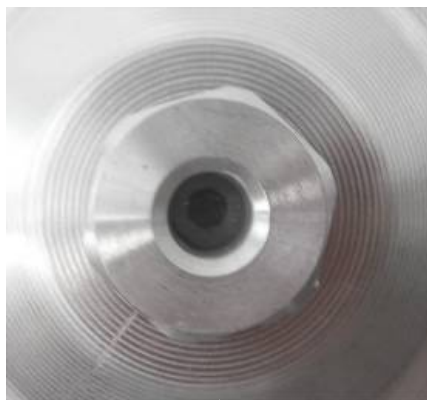
輸送

警告

溶媒の流出による爆発の危険

輸送のため、メンブレン開口部には覗きガラスが取り付けられています。覗きガラスにおいて液体を確認できる場合、溶媒の流出による爆発の危険があります。

- ▶ 校正器の使用開始にあたり覗きガラスを取り外しますが、これは覗きガラスのところで液体が確認されない場合のみ行うことができます。



1



2

1 覗きガラスに液体がない 2 覗きガラスに液体がある



輸送のため、校正器は梱包フォイルに収められています。この梱包フォイルの中にはフリースがあり、漏れのある場合に液体を吸収することができます。

保管

警告

保管期限超過による危険

接着部が溶媒の影響を受けるため、寿命が経過した校正器では漏れが発生する可能性があります。溶媒が流出し、火災および爆発の危険が生じることがあります。

- ▶ 校正器は、必ず記載されている使用期限内にご使用ください。



- ▶ 輸送用保護具を取り外し、ご使用前に校正器を24時間以上放置してください。
- ▶ 校正器は換気状態の良い場所に置き、校正器上面の表記を常に判読可能な状態に維持してください。

4 説明

警告

不適切な使用による爆発の危険

校正器を内部発火源のあるデバイス（バルブ、電気モーター、Pirani真空計など）の校正に使用すると、発火源で爆発が発生する可能性があります。

- ▶ 校正器は、必ずINFICONバッテリーリークディテクタ ELT3000内で使用してください。

警告

溶媒の流出による爆発の危険

損傷したメンブレンから溶媒が流出し、空気中の濃度が爆発の危険がある濃度に達する可能性があります。

- ▶ 喫煙は行わないでください。
- ▶ 発火源を校正器から遠ざけてください。
- ▶ 液体が流出した場合には、校正器を適切な方法で廃棄してください。

警告

引火性の溶媒による負傷の危険

校正器の溶媒は容易に引火します。

メンブレンが過熱により損傷し、溶媒が流出して発火源で引火する可能性があります。

- ▶ メーカーの安全データシートに注意し、有効な作業指示書に従ってください。
- ▶ 校正器が高温になるのを防止してください。

 **注意****溶媒蒸気を吸い込むことによる負傷の危険**

校正器から出た溶媒蒸気を吸い込むと、不快感を感じたり酩酊状態になることがあります。

- ▶ 校正器から出た溶媒蒸気を吸い込まないようにしてください。



項目	名称
1	校正器(上から見た状態)
2	校正器のラベル
3	校正器(下から見た状態)
4	輸送用保護具(覗きガラス)、口径18 mm
5	充填開口部

表 1: 校正器の説明

4.1 校正器の識別表示



項目	名称
1	使用期限
2	危険に関する注意事項
3	銘板

表 2: 校正器の識別表示

4.2 機能

校正器内の溶媒DMCは、メンブレンを通して常に気体状態で流出しています。

メンブレンはスクリーンにより保護されています。校正器は、ELT3000バッテリーリークディテクタの校正のために使用されます。

外側の開口部はメーカーによる充填のためのもので、プラグで封止されています。

内側の開口部にはメンブレンがあり、この開口部は輸送の際は輸送用保護具で閉じられています、説明 [▶ 13] を参照してください。



デバイスのチェックの際には、実際のリークレートが測定できるようにするには複数の測定サイクルが必要であることにご注意ください。

再充填は不可能です。

4.3 技術データ

4.3.1 機械的データ

素材	アルミニウム
寸法(Ø x H)	150 mm x 25 mm
重量(溶媒充填済み)	< 900 g

4.3.2 環境条件

温度範囲(° C)	10 ° C~40 ° C
相対湿度(%)	30 ° C において 80 %、40 ° C において 50 % まで線形減少
海拔(m)	2000 m
保管温度の許容範囲	0 ° C~30 ° C

5 廃棄

デバイスは、オペレータが廃棄するか、製造元に送ることができます。このデバイスは、リサイクル可能な材質が使用されています。無駄を避けて環境を保護するには、このオプションを使用する必要があります。

- ・ 地域の環境規制や安全規制に従った方法で廃棄してください。



校正器は家庭ごみとして廃棄してはなりません。

6 汚染申告

Declaration of Contamination

The service, repair, and/or disposal of vacuum equipment and components will only be carried out if a correctly completed declaration has been submitted. Non-completion will result in delay.
This declaration may only be completed (in block letters) and signed by authorized and qualified staff.

1 Description of product

Type _____

Article Number _____

Serial Number _____

2 Reason for return

3 Operating fluid(s) used (Must be drained before shipping.)

4 Process related contamination of product:

toxic	no <input type="checkbox"/> 1)	yes <input type="checkbox"/>
caustic	no <input type="checkbox"/> 1)	yes <input type="checkbox"/>
biological hazard	no <input type="checkbox"/> 1)	yes <input type="checkbox"/> 2)
explosive	no <input type="checkbox"/>	yes <input type="checkbox"/> 2)
radioactive	no <input type="checkbox"/>	yes <input type="checkbox"/> 2)
other harmful substances	no <input type="checkbox"/> 1)	yes <input type="checkbox"/>

2) Products thus contaminated will not be accepted without written evidence of decontamination!

1) or not containing any amount of hazardous residues that exceed the permissible exposure limits

The product is free of any substances which are damaging to health

yes

5 Harmful substances, gases and/or by-products

Please list all substances, gases, and by-products which the product may have come into contact with:

Trade/product name	Chemical name (or symbol)	Precautions associated with substance	Action if human contact

6 Legally binding declaration:

I/we hereby declare that the information on this form is complete and accurate and that I/we will assume any further costs that may arise. The contaminated product will be dispatched in accordance with the applicable regulations.

Organization/company _____

Address _____ Post code, place _____

Phone _____ Fax _____

Email _____

Name _____

Date and legally binding signature _____ Company stamp _____

Copies:
Original for addressee - 1 copy for accompanying documents - 1 copy for file of sender



www.inficon.com reachus@inficon.com

Due to our continuing program of product improvements, specifications are subject to change without notice.
The trademarks mentioned in this document are held by the companies that produce them.